

# I 平成28年度事業の実施概要

当財団は、平成元年7月に財団法人 秋田県長寿社会振興財団として設立されて以来、本年7月で29年目を迎える。

その間、当財団は、設置目的である、「明るく活力ある長寿社会づくり」を目指して、高齢者が健康で生きがいをもって社会参加できるよう、関係機関・団体と密接な連携のもと、以下の各種事業を展開してきた。

平成元年度	生きがいと健康づくり事業、高齢者総合相談センターの運営
平成9年度	中央シルバーエリアに移転
	平成12年に施行された介護保険制度の対応
	介護実習・普及センターの受託運営
	介護支援専門員の試験・研修等の実施
平成18年度	介護サービス情報公表センターの運営
平成21年度	高齢者虐待防止のための権利擁護等推進事業を実施
平成22年度	認知症コールセンターの開設
	スポーツ交流大会を県北地区、県南地区において開催
平成23年度	地域支え合い体制づくり推進、市民後見人養成を横手市から受託
平成24年度	介護職員等によるたんの吸引等の研修の実施
平成25年度	地域包括ケアシステム構築のための啓発や、地域ケア会議等活動支援事業の推進等、地域包括支援センターに係る研修の実施、県内高齢者の健康づくりのためニュースポーツ交流会を開催
平成27年度	新しい総合支援事業の推進のための市町村支援に関する各種事業を推進

平成28年度事業については、当財団の定款の目的・事業内容に基づき、事業計画に沿って、各種事業を実施した。

- 公益目的事業1として、高齢者の生きがい健康づくり等の事業の実施、及び高齢者の生活全般にわたる総合的な相談体制等の整備・支援を掲げている。

## 〈高齢者の生きがい健康づくり事業〉

- 1 平成29年の第30回全国健康福祉祭秋田県大会（ねんりんピックあきた）の開催を契機として、高齢者がスポーツ等に親しむ環境を整備するため、県、地区のスポーツ交流会の開催のほか、ニュースポーツ交流会を開催し、2,244名の参加があるなど、高齢者の元気アップを目指した取り組みを行い、県民の健康増進を図った。
- 2 秋田LL大学園や福祉文化の集いの開催、ロングライフアドバイザーの活動等を通じ、高齢者の社会参加の啓発や、豊かな人生経験や知識を活かした取り組みを支援するなど、元気な高齢者像を県民にアピールした。

## 〈高齢者の生活全般にわたる総合的な相談体制等の整備・支援〉

- 1 高齢者及びその家族等からの相談に応じ、市町村・地域包括支援センターをはじめ、相談機関・介護保険事業所等の相談体制を支援するため、高齢者総合相談・生活支援センター、認知症コールセンター、高齢者権利擁護等推進事業等を県から受託し、総合相談事業の実施、市町村・地域包括支援センター相談員研修、高齢者虐待事例検討会、啓発研修等を開催した。

高齢者総合相談・生活支援センターの年間相談件数は、1, 858件、認知症コールセンターの相談件数は、113件となっており、合わせると1, 971件の相談を受けた。

また昨年に引き続き、相談業務スーパーバイズ事業を実施し、各相談機関に講師の派遣や研修会等を開催し、相談スタッフの相談援助のスキルアップを図った。

- 2 新しい総合事業を推進するため、市町村に設置予定の生活支援コーディネーターの養成、協議体の設置に向けて、生活支援コーディネーター養成研修を実施し、15市町村から55名の参加があった。また、各市町村が生活支援コーディネーターを設置しやすいように啓発を図るため、タウンミーティング等へ延べ15回参加・実施し、取り組みを支援した。

併せて、モデル市町村を4市町（三種町、大仙市、横手市、湯沢市）を選定支援したほか、シンポジウム等を開催し、今後重要な役割をなす市町村に対する取り組み支援と、自助・互助の体制と医療・介護等の公助・共助の体制づくりの充実・強化のため、広く県民に普及を図った。

- 公益目的事業2では、介護従事者や家族等を対象とした講座・研修会等の開催、及び介護サービス等の情報の公表、情報提供に関する事業等の実施により、高齢者等への保健・医療・福祉サービス等の質の向上に寄与する事業を掲げ、介護実習・普及事業の実施、シルバーサービスの振興、介護支援専門員の養成事業の実施、介護サービス情報公表センターの運営事業を実施することとしている。

## 〈介護実習・普及事業の実施〉

- 1 一般県民や介護等に従事する専門職向けに、介護情報の提供や知識・技術の習得を目的とした、各種講座や研修会を実施し、介護予防や地域で支える仕組みの普及と啓発に努めるとともに、介護従事者の資質向上を図った。

講座等の開催は74回、受講者は延べ2, 844人を超えた。

この他、講座や見学会には27回（379人）が参加したほか、福祉用具が適切に利用され利用者の安全が守られるよう情報提供、啓発を行った。

各種研修・講座等は、それぞれの分野で、先駆的な取り組みをしている講師による講義や演習指導等の内容であり、受講者からは非常に満足度が高い研修であると評価を得ている。

- 2 平成24年度から受託し実施した「介護職員等によるたんの吸引等研修」は、不特定の者対象(第1・第2号研修)と、特定の者対象(第3号研修)の研修を、関係機関・団体等の協力を得て実施した。(平成24年度からの累計—指導看護師385名登録、不特定研修修了者592名、特定研修修了者174名(利用者312名))

指導看護師の演習指導への派遣、実地研修の協力施設、訪問看護ステーション等からそれぞれ協力をいただき実施しているが、研修の長期化、実地研修施設の確保、研修推進体制等の課題は残っている。

### 〈介護支援専門員の養成〉

- 1 介護保険制度のキーパーソンとなる介護支援専門員(ケアマネジャー)に係る事業として、県の指定を受けて実務研修受講試験を実施するほか、実務研修・現任研修等を実施し、介護支援専門員の資質の向上を図った。

介護支援専門員実務研修受講試験並びに合格者に対する実務研修を実施し、143名の介護支援専門員が新たに誕生し、平成10年からの実施以来、本県の実務研修修了者総数は、この19年間で6,660名となった。

また現任研修についても、経験年数別に専門研修課程Ⅰ・Ⅱ、主任介護支援専門員研修、更新のための更新研修、再研修、今年度から開始の主任介護支援専門員更新研修等を実施し、年間延べ受講者総数は、801名を数えた。

- 2 平成28年度から介護支援専門員研修の研修カリキュラムが大幅に見直されたことや、介護支援専門員実務研修受講試験については、試験問題免除の廃止や、30年度からの受験資格要件の改正など、制度が改正されたことから、関係機関へ周知するとともに、円滑な事業運営に努めている。

### 〈介護サービス情報公表センターの運営〉

「介護サービス情報の公表」制度は、利用者による介護サービス事業所の選択を支援することを目的としており、事業所の比較検討が可能となるよう、介護サービスの種類ごとに共通の項目の情報を、「介護サービス情報公表システム」を通じて公表しているものである。

これにより、介護サービス事業所は、事業所の基本的な事項やサービス内容、運営等の取り組み状況に関する情報の報告と、調査の対象となった事業所においては、事実確認のための訪問調査の受診が義務付けられている。

当財団は、秋田県から介護サービス情報公表制度にかかる業務を受託運営し、介護サービス情報の報告・調査・公表を通じ、県民の事業所選択に資するよう、適正な運営を図った。

今年度は、「介護サービス情報公表システム」を通じて、既存事業所1,883件(37件増)、新規開設事業所98件(23件減)、合計1,981件(14件増)の事業所の情報を公表し、県民への情報提供を行った。

## Ⅱ 平成28年度法人の運営

平成28年度の当財団の法人の運営について、以下のとおり報告する。

### 1 会議開催状況

理事会、評議員会、監事会の開催状況は次のとおり。

#### (1) 理事会の開催

##### ●平成28年度第1回理事会

期 日	平成28年5月11日(水) 13時30分開会
開催場所	県社会福祉会館 9階 第4会議室
決議事項	平成27年度事業報告の承認について、平成27年度計算書類の承認について、定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
報 告	業務執行の状況について
出席等	決議に必要な出席理事の数6名、出席理事7名、欠席理事4名 監事出席 2名

##### ●平成28年度第2回理事会

期 日	平成28年10月24日(月)
開催方法	決議の省略の方法
決議事項	評議員会の招集等に関する事項について
出席等	当該提案に対し、理事11名全員の書面による同意の意思表示及び監事2名全員から書面により異議がないことの意味表示を得た日をもって、理事会の決議のあったものとみなされた。

##### ●平成28年度第3回理事会

期 日	平成28年11月24日(木) 13時30分開会
開催場所	県社会福祉会館 9階 特別会議室
決議事項	平成28年度収入支出補正予算(案)について、高齢者対策に関する事業の実施体制の見直しについて
報 告	業務執行の状況について
出席等	決議に必要な出席理事の数6名、出席理事6名、欠席理事5名 監事出席 2名

##### ●平成28年度第4回理事会

期 日	平成29年2月24日(金)
開催方法	決議の省略の方法

決議事項 評議員会の招集等に関する事項について  
出席等 当該提案に対し、理事11名全員の書面による同意の意思表示及び監事2名全員から書面により異議がないことの意味表示を得た日をもって、理事会の決議のあったものとみなされた。

●平成28年度第5回理事会

期 日 平成29年3月22日（水） 13時30分開会  
開催場所 県社会福祉会館 9階 第4会議室  
決議事項 平成29年度事業計画（案）並びに収入支出予算（案）について、事務局職員給与規程の一部改正（案）について  
報 告 高齢者対策に関する事業の実施体制の見直しについて  
出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席理事10名、欠席理事1名  
監事出席 2名

(2) 評議員会の開催

●平成28年度第1回評議員会

期 日 平成28年5月25日（水） 13時30分開会  
開催場所 県社会福祉会館 9階 第4会議室  
決議事項 平成27年度計算書類の承認について、役員の新任に伴う補欠役員の新任について、評議員の新任に伴う補欠評議員の新任について  
報 告 平成27年度事業実施報告について  
平成28年度第1回公益財団法人秋田県長寿社会振興財団理事会の決議事項について  
出席等 決議に必要な出席評議員の数6名、出席評議員6名、  
欠席評議員5名

●平成28年度第2回評議員会

期 日 平成28年8月5日（金）  
開催方法 決議の省略の方法  
決議事項 評議員の新任に伴う補欠評議員の新任について  
出席等 当該提案に対し、評議員11名全員の書面による同意の意思表示を得た日をもって、評議員会の決議のあったものとみなされた。

●平成28年度第3回評議員会

期 日 平成28年11月24日（木） 15時30分開会  
開催場所 県社会福祉会館 9階 特別会議室  
決議事項 平成28年度収入支出補正予算（案）について、高齢者対策に関する事業の実施体制の見直しについて

報 告 平成28年度第3回公益財団法人秋田県長寿社会振興財団理事会  
の決議事項について

出席等 決議に必要な出席評議員の数6名、出席評議員6名、  
欠席評議員5名

●平成28年度第4回評議員会

期 日 平成29年3月22日(水) 15時30分開会

開催場所 県社会福祉会館 9階 第4会議室

決議事項 平成29年度事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について

報 告 高齢化対策に関する事業の実施体制の見直しについて  
平成28年度第5回公益財団法人秋田県長寿社会振興財団理事会  
の決議事項について

出席等 決議に必要な出席評議員の数6名、出席評議員9名、  
欠席評議員2名

(3) 監事会の開催

期 日 平成28年4月25日(月) 13時30分開会

開催会場 中央シルバーエリア 研修室

内 容 平成27年度事業実施報告、収入支出決算について  
業務監査について

出席者 監事2名

2 賛助会員

平成28年度末の賛助会員は、法人会員19法人。個人会員が183名となっている。特に個人会員は、秋田LL大学園を修了して活動されているロングライフアドバイザーを中心に呼びかけ、ご協力いただいている。

(賛助会員の状況)

	平成27年度末	入 会	退 会	平成28年度末	比較増減 (△)
法人会員	23	0	4	19	△ 4
個人会員	217	33	67	183	△ 34
合 計	240	33	71	202	△ 38

### 3 公益財団法人の認定等に関する変更の届出

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第13条第1項に掲げる変更をしたので、同項の規定により変更の届出を行った。

(1) 平成28年12月19日

(理事、評議員の変更)

### 4 高齢化対策に関する事業の実施体制の見直しについて協議

地域包括ケアシステム構築のため、本県の高齢化対策に関する事業を一体的に実施することとし、県、県社会福祉協議会、本財団の3者で高齢化対策に関する事業の実施体制の見直しについて、協議会、並びにプロジェクトチーム（PT）を設置し協議した。開催状況は次のとおり。

区分	期 日	議 題
(協議会)	平成28年 9月26日	○協議会の設置について ・協議会規約(案)について ・協議会委員及びプロジェクトチームメンバーの選出について ・会長及び副会長の選任について ○高齢化最策に関する事業の実施体制の見直しについて ・見直しの方向性(目的、手法、時期、効果、スケジュール等)について ・事業譲渡の覚書(案)について
第1回 PT	10月12日	・プロジェクトチームリーダーの選出について ・調査項目、手法等について ・調査スケジュールについて
第2回 PT	11月22日	・事業譲渡に係る事前調査結果について ・次回ミーティングに向けた調査事項について ・覚書の締結について
(覚書)	12月8日	公益財団法人秋田県長寿社会振興財団から社会福祉法人秋田県社会福祉協議会への事業譲渡の準備手続に関する覚書の締結
第3回 PT	平成29年 1月13日	・事業譲渡に係るシミュレーション(組織体制)について ・次回ミーティングに向けた検討事項について
第4回 PT	1月31日	・事業譲渡に係るシミュレーション(職員配置、執務スペース)について ・今後のスケジュールについて
第5回 PT	3月17日	・事業譲渡に係るシミュレーション(実習・研修事業の実施等)について ・第2回協議会(3/23開催)への調査結果の報告について ・基本合意書(素案)について ・その他(今後スケジュールほか)
(協議会)	3月23日	・プロジェクトチームからの調査結果の報告について ・基本合意書(案)について ・その他(今後スケジュールほか)